

くすの木

令和4年度

美浜町立和田小学校 学校だより

令和5年2月3日

NO.33

最近のコロナ感染状況に鑑み、3学期に入って自粛していたリコーダーと鍵盤ハーモニカの演奏を再開しました。教室や音楽室に、心 and む音色が戻ってきました。

しかし、インフルエンザの流行も心配される中、決して感染防止の手を緩めることはできません。これまで通りに換気、手洗い、手指消毒等の指導を徹底していきます。寒い中での授業のため、防寒着を着て授業を受けている子どもも見られます。寒い我慢をさせて申し訳ないですが、暖くなるまで続けます。

今週は、4つの学年が外部からゲストティーチャーを招いて行った学習や体験活動についてお知らせします。このような学習ができるようになったことを、本当にうれしく思います。

学校長

なわとび練習スタート

なわとび検定に向けて、15分間休憩に全校なわとび練習が始まりました。

運動場を学年別に6つのゾーンに分け、それぞれのゾーンで子どもたちが一生懸命練習しています。低学年の子どもでも、あやとびや交差とび、2重とびなどの難しい技に挑戦しています。高学年は、かなり難しい技に挑戦している子どもが見受けられます。

しっかり体を鍛えて、体力を向上させてもらいたいと思います。



お箸の使い方とマナー教室(1・2年)

1月30日(月)・31日(火)の2日間に渡って、給食センターの栄養士を講師に招いて、1年生と2年生がお箸の使い方とマナーについて授業を受けました。食事のマナーやお箸の持ち方について教わった後、スポンジを箸でつかむ練習をしました。

箸の持ち方については、きちんとできない子どももいます。この機会にぜひ、御家庭でチェックと御指導をお願いいたします。



喫煙防止教育出前授業(5年)

2日(木)の5時間目、学校医の先生を講師に招き、5年生が喫煙防止についての授業を受けました。

たばこに含まれる有害物質の種類や引き起こされる病気の例など、詳しく教えていただきました。授業後の感想には、「たばこを吸うと肺がボロボロになってしまうことを初めて知りました。これからは、たばこを吸っている人たちに注意したいです。」「大人になったら一回くらい吸ってもいいかと思っていましたが、大人になっても絶対にたばこを吸わないようにしたいです。」などという記述が見られました。ご家庭でも、どんな話だったか聞いてあげてください。



松林伐採体験(4年)

2日(木)の5・6時間目に、4年生が煙樹ヶ浜の保安林内体験学習を行い、松の間伐をしてきました。これは、美浜町役場農林水産建設課のお世話をいただいて行っているものです。

子どもたちは、初めに役場職員の方から煙樹ヶ浜の歴史や松枯れの原因、松林の保全活動について教えていただきました。その後、学校の前の松林に移動して、作業員の方々から指導を受けながら、枯れた松の伐採体験をしました。

細い木とは言え、子どもたちの手作業で切るのはたいへんでした。しかし、楽しく体験することができました。おみやげに輪切りにした松の木をもらいました。

これを機会に、ふるさとを愛し、大切にすることを期待します。

